

日大医学雑誌投稿規定

1. 投稿資格

本誌への投稿は原則として日本大学医学会の会員に限る。ただし、編集委員会が特に依頼したものはこの限りではない。

2. 倫理

- (1) 投稿原稿は他誌に未発表であり、かつ投稿中でないものに限る。ただし、「生物医学雑誌への投稿のための統一規定」に基づいた容認可能な二次出版など、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。
- (2) 他の出版物から図表などを引用する場合、その著作権保有者の承諾書を添付する。ただし、依頼論文はこの限りではない。
- (3) プレプリントサーバーへ掲載された論文の投稿は認めるが、その旨を申告しなければならない。
- (4) 人を対象とした研究はヘルシンキ宣言（1964年採択、2013年修正）、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（厚生労働省 令和3年施行）「遺伝子治療等臨床研究に関する指針」（厚生労働省 平成31年改正）などの関連法規や指針を遵守して行われたものでなければならない。また、研究は所属施設の倫理委員会ないしそれに準ずる機関の承認を得て行われたことを「結語」のあとに明記する。
- (5) 個人情報保護については外科関連学会協議会「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を遵守する。なお、個人が特定されうる情報を含む場合の患者からの同意取得については、著者が責任を負うものとする。
- (6) 実験動物を用いた研究は「日本大学動物実験実施規程（2022年4月1日）」に従い、日本大学動物実験マニュアルに則って行い、必要に応じて動物実験計画書承認番号を明記する。
- (7) 著者の資格を有するためには、以下に示す3つの条件を全て満たす必要がある。(a) 研究の構想及び計画、もしくは研究結果の分析および解釈を行う。(b) 原稿の執筆、もしくは原稿における主要な学術的内容に関する批判的改訂を行う。
(c) 原稿の最終校正版を確認し、出版に同意する。
- (8) 不正投稿を禁止する。査読審査により盗用（盗作）、重複投稿、類似投稿あるいは捏造の可能性が指摘された場合には不正論文として編集委員会で審議を行う。
- (9) 著者自身の当該論文に関する利益相反状態について本学会の定める基準（医学会ホームページ参照）に従い開示する。記載場所は論文内（引用文献の前）とする。開示すべき利益相反状態がない場合においても、その旨を同部分に記載する。「記載例」
著者の COI (Conflicts of interest) 開示：日本太郎：講演料（日大製薬）、寄附金（日大製薬）、研究費・助成金（日大製薬）、旅費・贈答（日大製薬）

3. 投稿論文の種類

本誌には以下のものを掲載する。

*1	原稿 *2	和文抄録	英文抄録	キーワード *3	図・表・写真	文献
総説	10,000字以内	800字以内	300語以内	5語以内	合計10点以内	*5
原著	10,000字以内	800字以内	300語以内	5語以内	合計15点以内	30以内
研究報告	6,000字以内	800字以内	150語以内	5語以内	合計7点以内	20以内
症例報告	6,000字以内	400字以内	150語以内	5語以内	合計7点以内	20以内
話題	*4	—	—	—	*5	*5
特集	10,000字以内	800字以内	300語以内	5語以内	合計10点以内	*5
シリーズ	10,000字以内	—	—	—	合計10点以内	*5
書籍・論文紹介	*4	—	—	—	*5	*5

*1：論文の種類にかかわらず20字以内のランニングタイトルを添える。

*2：図・表・写真は除く。

*3：キーワードは英語と日本語を併記する。

*4：特に制限しないが、刷り上がり1頁程度とする。

*5：特に制限しない。

4. 投稿原稿の様式

- (1) 原稿はA4サイズ横書きとし、左余白に行番号、各頁下中央に頁数を入れ、フォントサイズは12ptで作成する。
- (2) アルファベットと数字は半角英数で入力する。
- (3) 原稿の表紙には、原稿の種類、表題、著者名、所属、代表著者の連絡先を和文と英文で記載する。表および図の枚数を記載する。また学位請求の論文は学会での発表が必要となるため、最下部に“本論文の要旨は、〇〇学会総会（発表年月、場所）にて発表された”と明示する。

- (4) 原著・症例報告・研究報告の構成は、表紙、英文抄録、和文抄録、Keywords（和文とともに英文も併記）、ランニングタイトル、序文（はじめに）、研究材料および方法、結果（成績）、考察、結論、謝辞、文献、図・表・写真の順とする。総説には英文抄録をつける。
- (5) 原稿の文体は平易簡潔な口語体とする。漢字は専門用語以外は当用漢字を用い、現代かなづかいに従って平仮名まじりとする。感嘆詞、助詞、助動詞、当て字、俗字はかな書きとし、代名詞、接続詞、副詞はなるべくかな書きとする。
- (6) 単位記号は原則として国際単位系 (SI) とし、記号の後には句点を用いない。単位記号の前後に半角スペースを入れる。
- (7) 外国の人名、書名などは原級のまま、国名、地名、動物名などはカタカナ書きとする。さらに動物のラテン語学名、微生物の学名、遺伝子名などはイタリック体にする。
- (8) 略語を使うときは初出時に正式名を記載する。
- (9) 図・表・写真には題名と適宜簡単な説明を英語でつけ、挿入箇所を文中に明示する。また図・表・写真は印刷可能となる鮮明なものとし、書き込まれる文字は縮小されても読めるような大きさとする。
- (10) 引用文献は下記の記載例を参考に、本文の最後に引用順につける。欧文誌名の略称は PubMed に、和文誌の略称は医学中央雑誌刊行会に従う。著者名が 4 名以上の場合には最初の 3 名を記し、あとは「他」（英文では et al.）とする。引用文献の本文中への番号記載は、「Tarou ら¹⁾」「…との報告^{1,2)}」「…とされている¹⁻³⁾。」のようにする。

[記載例]

< 学術雑誌 >

- 1) 馬島 徹. 実験的過敏性肺臓炎の免疫学的研究. 日大医誌, 1986; **45**: 29-40.
- 2) Harada K, Okada T, Usami H, et al. Pericardial effusion in Kawasaki disease. *Nihon Univ J Med* 1986; **28**: 9-15.

< 単行本 >

- 3) 宮地隆興. ヘモグロビン異常症およびサラセミア. 血液病学 (三輪史郎編). 光文堂, 東京, 1981; 719-776.
- 4) Bast RC, Knapp RC. Monoclonal antibodies reactive with human ovarian carcinoma. In: Wright GL, editor. *Monoclonal antibodies and cancer*. New York: Marcel Dekker Inc, 1984; 241-252.

詳しくは *N Engl J Med* 1991; **324**: 424-428. に記載されている英文献のスタイルを参照し、和文献は英文献に準じて記載する。

- (11) 原稿の作成にあたっては、International Committee of Medical Journal Editors による Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals を参考にする。
- (12) 英文論文については、英文校正証明書を添付する。

5. 論文の受付

医学部ホームページ → 日本大学医学会ホームページ → JSTAGE 投稿審査システムから投稿する。投稿サイト URL (<https://mc.manuscriptcentral.com/jnuma>)。投稿に際しては、医学会ホームページから「共著者誓約書・同意書」をダウンロードし、共著者全員の同意書への署名を投稿時に添付する。

6. 論文の採否

投稿された論文の採否は複数の査読者による公正な査読を経て、編集委員会で決定する。投稿論文に関しては専用の剽窃探知ツールによるチェックを経て査読される。なお、掲載の巻号が決定次第、希望により掲載証明書を発行する。

7. 学位論文

投稿論文が、学位審査に供され総括論文として日本大学リポジトリに公開されている内容の一部である場合、誤解をさけるために acknowledgments に「本論文の主旨を含む学位総括論文は、日本大学リポジトリに公開されています。」と記述すること。投稿論文またはその一部を学位論文として使用する際は、事務局に許諾の連絡をとること。

8. 校正

著者による校正は初校のみとする。その際、字句の訂正のみにとどめ、大幅な加筆や削除は行わない。表題、用字、用語などは適宜編集委員会で修正する場合がある。

9. 掲載料

投稿論文については掲載料30,000円を著者が負担する。依頼論文は原則として投稿料は無料とする。

10. 著作権

本誌に掲載された論文の著作権は、日本大学医学会に帰属し、著作権譲渡について同意していることを前提に原稿を受け付ける。ただし本誌に掲載された著作物の筆頭著者・共著者自身が利用する場合、本学会は原則として異議申し立てをしない。その場合、利用に際しては出典を明らかにする。

11. 連絡先

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

日本大学医学会

E-mail: med.igakukai@nihon-u.ac.jp

平成 30 年 1 月 15 日 改訂
令和 4 年 3 月 2 日 改訂
令和 4 年 11 月 7 日 改訂
令和 6 年 11 月 7 日 改訂
令和 7 年 4 月 1 日 改訂